

20代女性の育毛剤購入数が昨年比148%に増加 若年層が育毛剤を使用する目的の1位は美髪のため？！

2022年11月4日（金）育毛剤に対する意識調査レポート

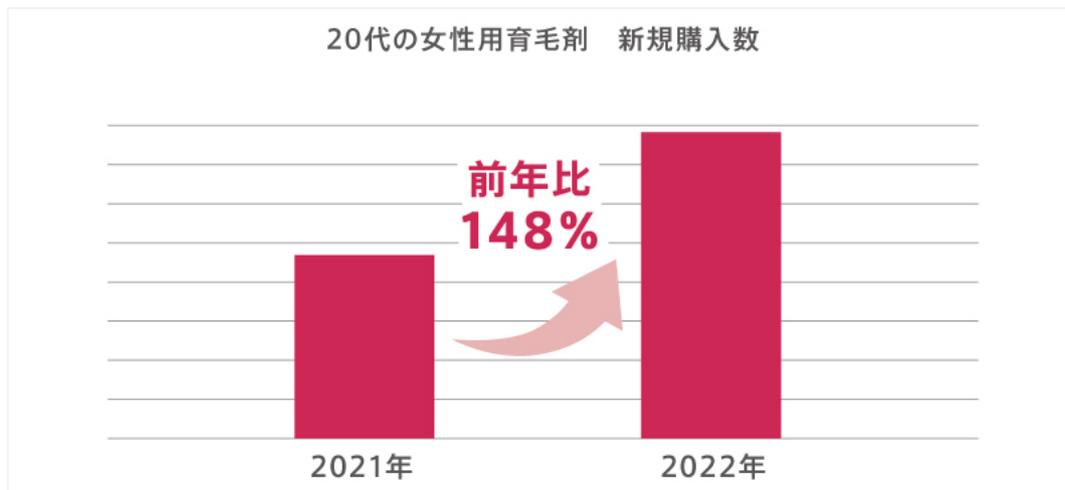
アンファー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：叶屋宏一 以下「アンファー」）の女性用育毛剤「スカルプD ポーテ メディカルエストロジー スカルプセラム」の2022年4月～9月期の売上高が前年同期比121%※1に伸ばしました。特に20～29歳の新規購入数は前年比148%※2に増加しています。

そこで、アンファーは20～59歳女性の育毛剤に対するアンケート調査を実施※3いたしました。その結果、20～39歳女性が育毛剤を使用する目的は「美髪のために頭皮ケアしたい」という回答が最も多く、42%を占めました。次点は「脱毛の予防をしたい」が39%を占め、「薄毛になってから育毛剤を使用する」という一般的なイメージとは異なり、若年層は「育毛剤で髪や頭皮をケアしたい」という予防ニーズがあることが推測できます。

※1 SDBメディカルエストロジーセラムSL3の2021年4月1日～同年9月30日と2022年4月1日～同年9月30日における売上高を比較

※2 SDBメディカルエストロジーセラムSL3の2021年4月1日～同年9月30日と2022年4月1日～同年9月30日における20代女性の購入数を比較

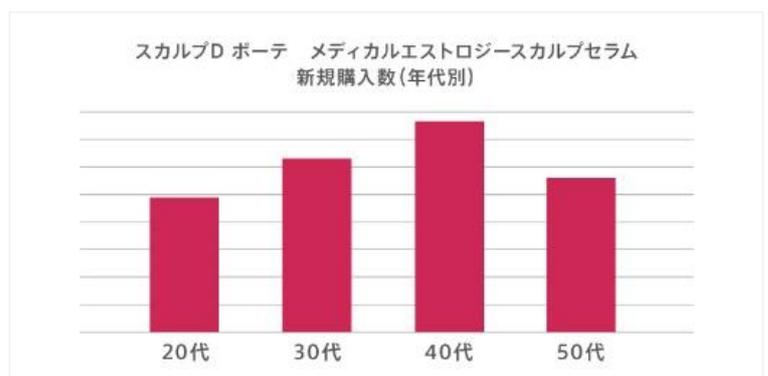
※3 アンファー調べ n=800 20～59歳の女性 2022年10月実施



SDBメディカルエストロジーセラムSL3の2021年4月1日～2021年9月30日と2022年4月1日～2022年9月30日における20代女性の購入数を比較

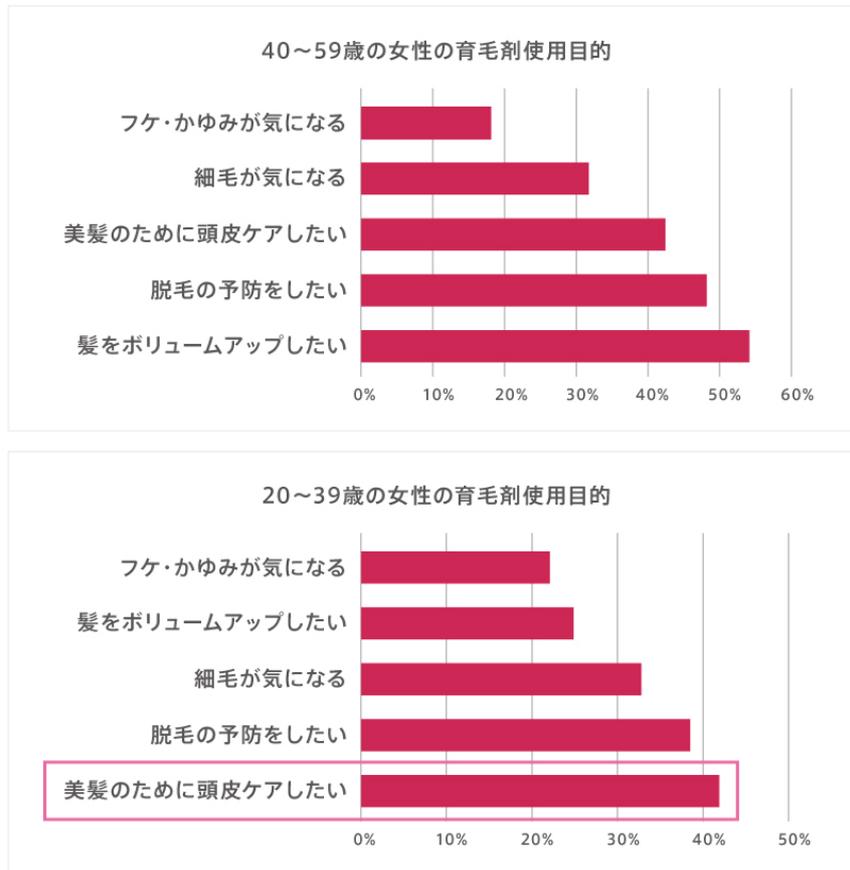
■新規購入数は20代と50代が僅差

2022年4月1日～2022年9月30日の期間において、女性用育毛剤「スカルプD ポーテ メディカルエストロジー スカルプセラム」の年代別の新規購入数を算出したところ、40代が最も多い結果となり、20代は50代とほとんど変わらない結果となりました。



■20～39 歳女性が育毛剤を使用する目的は、1 位「美髪のための頭皮ケア」、2 位「脱毛の予防」

20～59 歳女性を対象に行ったアンケート調査で「育毛剤を使用している(使用していた)目的は何ですか。」と尋ねたところ、40～59 歳の育毛剤の使用目的は「髪をボリュームアップしたい」が最も多い回答でした。一方、20～39 歳は「美髪のために頭皮ケアしたい」という回答が最も多く、育毛剤の使用目的は年齢差があることが伺えます。



最後に、20～39 歳の育毛剤購入者に購入するきっかけを尋ねたところ、

- きれいな髪になりたい
- 在宅が増えて床に落ちた抜け毛が目がいなくなった
- 好きな髪型にしたい
- 小顔に見せたい

といった回答がありました。

■育毛剤で頭皮を健やかに

「育毛剤は薄毛になってから使うもの」というイメージを持たれることが多いのですが、育毛剤は「脱毛の予防」や「フケ、かゆみ」といった効能・効果が認められています。また、保湿成分が配合されている場合には、頭皮ケアもできます。

「美しい髪を育みたい」と思っている方にこそ、スキンケアで美容液を使うように、育毛剤も美容液感覚で早いうちから取り入れてスカルプケアをして頂ければ幸いです。



スカルプD ボーテ 開発担当
吉田 愛(よしだ あい)

今後も、スカルプD ボーテは様々な商品やサービスを通して、女性の笑顔を輝かせられるよう研究開発に努めて参ります。

[アンファー株式会社について](#)

アンファー株式会社は、1987年に会社設立。「予防医学」をタグラインに掲げ、“「いつまでも美しく、健やかに生きる」というエイジングケア・ライフスタイルの実現を目指す”トータルヘルスケア・カンパニーです。多くの医師や臨床機関・研究機関との密接なリレーションを構築しながら、「スカルプD」シリーズをはじめ、化粧品、食品等、様々なエイジングケア商品・サービスの企画・研究開発および販売を行っております。2019年4月10日より、“Dクリニックグループ”※に参画しました。

※Dクリニックグループは、「医学」を背景として、共通の目的と理念を実現するために、企業、クリニック、NPO 法人団体等により発足したグループです。

【報道関係者お問合わせ先】 アンファー株式会社 PR 課 TEL:03-3213-8882 FAX:03-3215-6155 Email:pr1@angfa.jp	【お客様からお問合わせ先】 アンファー株式会社 〒100-7026 東京都千代田区丸の内 2-7-2 JP タワー26F TEL:0120-722-002 [営業時間:午前9時~午後9時(年中無休)]
---	--